

漁業法（昭和２４年法律第２６７号）第５８条において読み替えて準用する同法第４２条第１項の規定に基づき、及び同項の規定を実施するため、漁業の許可及び取締り等に関する省令（昭和３８年農林水産省令第５号）第７２条第１項第３号に規定する手繰第三種漁業に該当する貝けた網漁業（内水面において行うものに限る。）につき、愛知県漁業調整規則第１１条第１項各号に掲げる事項に関する制限措置及び許可又は起業の認可を申請すべき期間を次のように定める。

１ 許可又は起業の認可をすべき船舶等の数及び船舶総トン数その他の制限措置

（１）漁業種類

貝けた網漁業

（２）許可又は起業の認可をすべき船舶等の数

１５隻

（３）船舶総トン数

２トン未満であって許可証に記載された総トン数

（４）推進機関の馬力数

１２７キロワット以下であって許可証に記載された馬力数

（５）操業区域

木曽川（東海大橋下流端から下流。ただし、愛知県内に限る。）

（６）漁業時期

１月１日から１２月３１日まで

（７）漁業を営む者の資格

当該漁業に使用する船舶（漁船法第２条第１項第１号に規定する船舶）を使用する権利を有する者

２ 許可又は起業の認可を申請すべき期間

令和８年１月９日（金）午前８時４５分から令和８年２月９日（月）午後５時３０分まで

３ 備考

（１）この許可の有効期間は令和８年３月１日（日）から令和９年２月２８日（日）までとする。

（２）この公示に係る許可又は起業の認可には、おおむね次に掲げる内容の条件を付けることがある。

ア しじみ以外の水産動物を採捕してはならない。

イ 使用する漁具は、次の表の左欄の項目について、それぞれ同表の右欄の範囲内でなければならない。

項目	範囲
けたの幅	６５ｃｍ以内
網目	１５ｃｍにつき２８節以下（もじ網にあっては５０ｃｍにつき１０５経以下）

ウ 漁具を２基以上使用して操業してはならない。

エ 漁法は引き回し操業でなければならない。

オ 水流噴射式けた網は使用してはならない。

カ 夜間操業をする時は、操業安全上、全周灯等の灯火により船舶の存在が他者に分かるようにしなければならない。

キ 遊泳者その他の人の付近において操業してはならない。

(3) 漁船法施行規則の一部を改正する省令（平成13年農林水産省令第153号。）附則第2条第1項に規定する推進機関を搭載する漁船については、この告示の1（4）中「127キロワット」とあるのは、「35馬力」と読み替え適用する。

(4) 愛知県漁業調整規則第11条第6項に規定するくじは、愛知県において行うものとする。

令和8年1月8日 愛知県知事 大村秀章